



夏休み

暑い日々が続く中、個人面談にご参加いただきありがとうございました。今回伺ったことを今後の学級及び学校経営の参考とさせていただきます。

さて、明日から5年生のキャンプが始まり、7月23日(日)から夏休みがスタートします。ところで、現在、横須賀市立の小中学校は、1年間を前期・後期の二つに区切る『二学期制』を実施しています。スタート当初は、授業時間の確保などの目的がありましたが、大切なことは長い期間をかけてじっくりと子どもたちの学びを見ていくということにあります。

汐入小学校では次のように子どもたちの学びを見ています。まず、4月の学校説明会にて学校や学級としての教育方針や学習の進め方や評価についてお話ししてきました。そして、家庭訪問ではお子様についてより深いお話を伺い、今回の個人面談ではより詳しく学習の状況についてお知らせしてきました。今後は、夏休みの充電期間を経て、9月の授業を踏まえて、10月の前期の通信簿にて評価をさせていただきます。後期は、同様に、冬の個人面談と冬休みの充電期間を経て、3月の後期の通信簿へとつないでまいります。

また、今年度は、『横須賀市実施計画』・第2次実施計画により、年間7日間の授業日増となっています。市の関係機関等との調整により、夏休みの5日間(7/21, 7/22, 8/24, 8/28, 8/29)、土曜日の1日(11/25)、冬休みの1日(12/25)の計7日間が授業日となっています。

次年度以降、英語の授業の増設など学習内容の変更に伴い、いろいろな変更が予想されます。横須賀市の様々な政策や計画を踏まえ、変更点について早めにお知らせしていきたいと思っております。今後ともよろしくお祈りいたします。

引き取り訓練について

夏休み明け、8月25日の金曜日に引き取り訓練を行います。当日は、学校に備蓄している非常用食料と飲料水を子どもたちに配布します。お子様と災害について考える良い機会です。是非、ご参加ください。詳しくは、配布いたしました『引き取り下校訓練について』のお知らせをご覧ください。保護者の皆さまのご参加をよろしくお祈りいたします。

145周年の汐入小学校・平成の夏休み

145年前の明治時代の夏休みでは、欧米の習慣にあった夏休みも取り入れられたといわれ、子どもたちは3ヶ月間学んだことを忘れないように宿題が出されるようになったとお伝えしました。平成の夏休みでは、子どもたちだけではなく、教職員も学びます。

ちなみに、私は、社会科研修会、学校づくり研修会、教育課程研究会(授業の実践事例の研究会です)などに参加してまいります。他の教職員も自分の興味関心がある分野の研修会にそれぞれ参加しています。

汐入小の子どもたち同様、教職員も夏休み明けにより力が発揮できるように、様々な研修会にて、自分磨きに励んでまいります。